

# 「産業用コネクタ便覧」カタログ変更情報

2020年6月12日  
アンフェノールジャパン株式会社

ページ	項目	変更日
P26	コネクタ全体に流せる電流の総容量を削除	2020年6月12日

## コネクタ全体に流せる電流の総容量

コネクタを構成するコンタクトの本数により、コネクタ全体に流せる電流の総容量が決まります。

▶ コンタクトの電流容量 (コンタクト1本あたりに流せる電流の許容値)

コンタクトサイズ	#16	#12	#8	#4	#0	#2/0	#4/0
電流容量 (インサートに組込んだ場合)	13A	23A	46A	80A	150A	185A	225A

1. 15芯以上のコネクタの場合 構成するコンタクト1本あたりの許容値に芯数割した値の合計の20%が、そのコネクタ全体に流せる電流の総容量になります。

インサート配列 32-6

#4 → 2芯  
#8 → 3芯  
#12 → 2芯  
#16 → 16芯



計算例

インサート配列が32-6の場合、

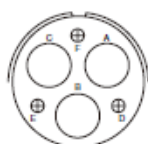
$$\text{総容量} = (80A \times 2 + 46A \times 3 + 23A \times 2 + 13A \times 16) \times 20\% = 110.4A *$$

\*ただし、1本のコンタクトに流せる電流は、各コンタクトサイズの許容値まで。

2. 14芯以下のコネクタの場合 コンタクト1本あたりの許容値に芯数割した値の合計に下表の減率を乗じた値が、そのコネクタ全体に流せる電流の総容量になります。

インサート配列 28-22

#4 → 3芯  
#16 → 3芯



計算例

インサート配列が28-22の場合、

$$\text{総容量} = (80A \times 3 + 13A \times 3) \times 71.4\% = 199.2A *$$

\*ただし、1本のコンタクトに流せる電流は、各コンタクトサイズの許容値まで。

芯数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
減率(%)	100	94.3	88.6	82.9	77.1	71.4	65.7	60	54.3	48.6	42.9	37.1	31.4	25.7